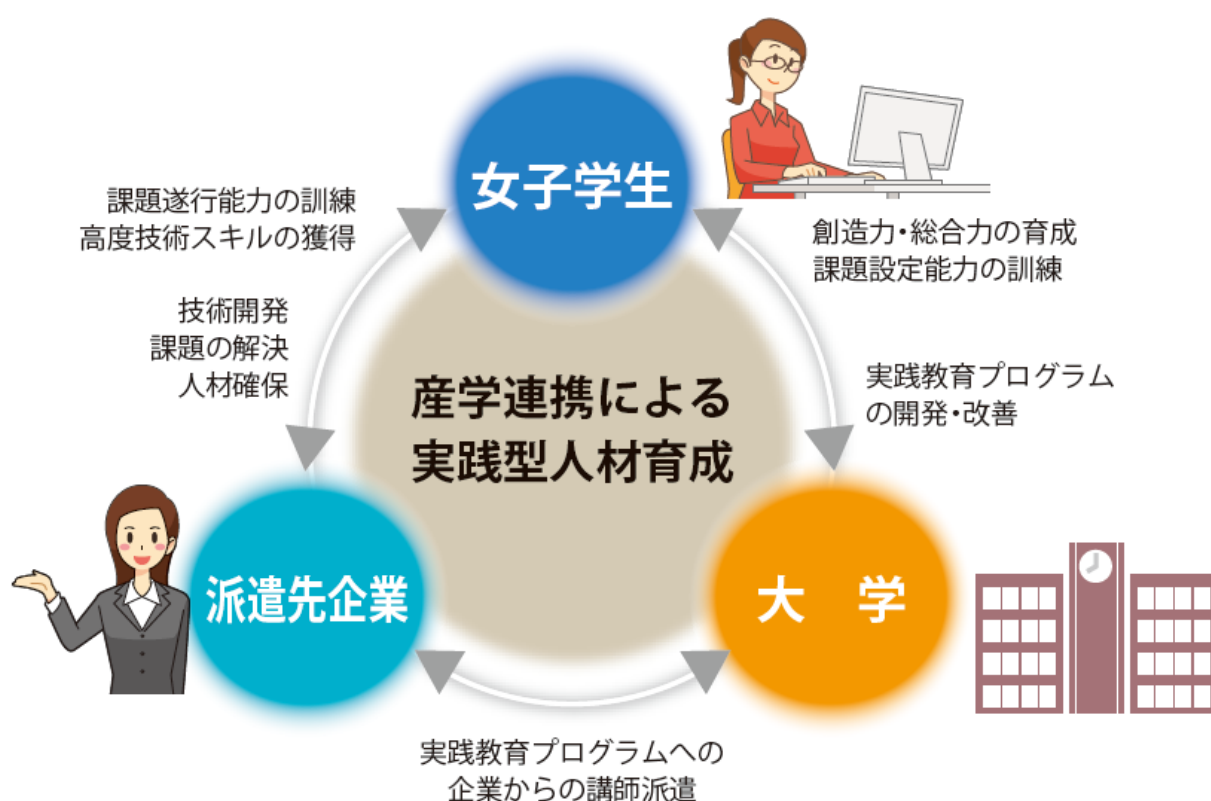


女子学生のためのインターンシップ支援

HWRN は女子学生が、女性研究者・技術者の指導のもとで行うインターンシップを積極的に支援します。

HWRN（北陸地域における女性研究者ネットワーク／ホウルネット）では、創成研究Ⅰ・Ⅱを履修（派遣型インターンシップ）する女子学生を積極的に支援しています。

企業の女性研究者・技術者をキャリアモデルとして学ぶことができます。ぜひ創成研究Ⅰ・Ⅱの履修をご検討ください。



HWRN とは、Hokuriku Women Researchers' Network の略で、北陸地域における女性研究者ネットワークです。

女子学生のためのインターンシップ

女性のキャリア形成に有効なインターンシップをより効果的に実施するために、金沢大学の女性学生を対象としたインターンシップ支援制度を構築しました。

コンセプト

女性研究者・技術者の働く姿を間近で見て、共に働く、語る等、女性研究者・技術者をキャリアモデルにできるインターンシップを行うことで、女子学生の意識啓発につなげ、次世代の女性研究者・技術者の積極的な育成を目的としています。

概要

金沢大学の企業へのインターンシップ実施支援組織である「産学連携博士人材育成センター」（以下：創成研究）の協力のもと、HWRN®参画機関に所属する女性研究者・技術者が担当者となりうる企業へ女子学生を派遣し、HWRNは、女子学生の支援を行い、より効果的な支援制度の開発を行います。

支援対象

金沢大学大学院自然科学研究科博士課程前期課程において実施される「派遣型高度人材育成プラン（科目名：創成研究）」を履修する金沢大学大学院博士前期課程の女子学生

内容

「創成研究Ⅰ」において、インターンシップ派遣のための事前教育（講義）を行い、派遣先候補企業の受け入れ課題提案、準備を行います。
その後、「創成研究Ⅱ」において、長期派遣型インターンシップを行う。大学側にはコーディネーター教員、課題担当教員を各学生（課題）につけ、派遣先の企業担当者と連携をとりつつ、学生を指導します。HWRNの「女子学生インターンシップ」支援の対象となる学生（課題）については、企業担当者に女性研究者・技術者を配置していただくよう手配します。

期待できる効果

- 女子学生の専門技術者・研究者としての能力、意識の向上
- 地域企業の女性研究者・技術者と大学の女性研究者および女子学生との交流による教育活動の促進。共同研究への発展。
- 派遣された学生の資質の評価と優秀な人材の確保。

※HWRN…北陸地域における女性研究者ネットワーク構築（Hokuriku women Researchers' Network）

お問い合わせ先

金沢大学 ダイバーシティ推進機構 キャリアデザイン部門

Hokuriku Women Researchers' Network (HWRN)事務局

Tel 076-234-6905・6907

Fax 076-234-6908

E-Mail cd_lab@adm.kanazawa-u.ac.jp （係メール）

URL <https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>